

大風 便り 第181号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界風博物館東近江大風会館 令和3年6月22日発行
〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号
TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860
IP: 050-5801-1140
開館時間: 9時~17時 休館日: 水曜日、第4火曜日、祝日の翌日
平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、ご家族でお越し下さい



＝「疫病退散 縁起物郷土玩具展」＝

7月4日(日)まで開催中

休館日 水曜日

入館料 大人300円 小中学生150円



郷土玩具とは、日本の風土に溶け込んで作られてきた玩具をいい、様々な思いが込められています。今回の展示会では、「疫病退散」として、疫病除け、無病息災、厄除けなどの願いを込めた郷土玩具を、日本全国から261点展示しました。疱瘡(天然痘)を除けるには赤い物がよいとされ、首が振る可愛い福島県の「赤べこ」、赤を基本にした彩色で、「赤物」と称され、天神・熊乗り金時・鯛車・鯛乗り金時などの種類がある埼玉

県の「鴻巣の赤物」、俵の形をした6つの羽があり、6俵で無病を表す愛知県の「風車」、黄色い鮒を釣り、これを病人に与えたところ、病気がたちどころに治ったといわれる疱瘡除けの栃木県の「黄鮒」、コレラ除けの「神農の虎」(大阪府)、そして空間には、赤い金太郎が乗った大きな鯉のぼりがあります。空に舞う赤い金太郎の勢いで疱瘡を散り飛ばそうと願った人々の思いが込められています。



壁面には、各地の伝統風にかかれた赤い金太郎や人々の間で邪悪なものや疫病から家を守る魔除けの神として知られる鐘馗様が描かれた風も展示しています。



また、最近のアマビエの郷土玩具や風も展示しています。

7月4日(日)まで開催していますので、昔から親しまれている縁起物の郷土玩具をコロナ感染退散にも同様の思いを込めて、皆さまにごゆっくりとご覧いただきたいと思います。

＝「体験教室赤べこ教室」＝



日に日に暑くなってきましたね。コロナもちろんですが、皆さん熱中症にも十分に気を付けてお過ごしくださいね。6月13日(日)、大風会館では現在開催中の「縁起物郷土玩具展」にちなみ、「赤べこ絵付け体験教室」を開催しました。赤べこは福島県会津地方にある伝統張子玩具で、

その赤い色には魔除け・厄除けと言った意味が込められ、病を防ぐお守りとしても大切にされてきました。今ではお土産品としても人気の高い赤べこに思い思いの柄や思いを描いていく体験教室に、小学生から高齢者の方まで幅広い参加がありました。初めに、スタッフから赤べこの由来などの話を聞き、赤べこの塗り方や注意点の説明がありました。皆さんやはり最初の一筆が進まず、大変苦労されていました。でも、後半に入ると慣れてきたのもあり作業はどんどん進んでいきました。丸い柄やお花、金色で名前やメッセージを入れるなど、合計30個の個性ある赤べこが完成し、「家に飾ります。」「とても楽しい時間を過ごせてよかったです。」「また違う張り子でもやって欲しい。」などの感想をいただきました。



三～凧はやめられない～ 小野喜象の凧の世界三

開館 30周年 SINCE 1991

～凧はやめられない～

小野喜象の凧の世界

令和3年 7月15日(木)～9月5日(日)

小野喜象さんが長年の趣味として楽しんでいる凧の世界を紹介します。小野さんの製作される凧は、いつも楽しい創作凧が多いです。今回の展示では、石垣島で暮らしていた時にリサイクル凧として考えた創作ヤッピー凧に、世相を反映して動物や人物を戯画的に描いた平安時代の絵巻である「鳥獣戯画」からの発想で、イカとタコが水泳や体操などの競技をする絵が描かれた凧を約30点展示します。

※石垣島では、愛くるしい玩具(おもちゃ)のことを「ヤッピー」と言います。

夏休み体験教室は裏面をご覧ください。

東近江市伝統の百景数大凧と日本・世界の凧を展示
世界凧博物館 東近江大凧会館 TEL.0748-23-0081 大凧会館ブログ
 〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号 FAX.0748-23-1860 東近江大凧会館HP <http://oodako.net/>

今年、例年にない早い梅雨入りでした。まもなく暑い夏がやってきます。皆様も引き続き、新型コロナ対策と熱中症対策に十分お気をつけください。

さて、7月の行事案内といたしまして7月15日(木)から9月5日(日)まで「～凧はやめられない～小野喜象の凧の世界」を開催いたします。小野喜象さんは、様々な凧を製作されていますが、今回の展示会では、イカとタコが水泳や体操などの競技をするとてもユニークな絵が描かれている凧を約30点展示します。

このような楽しい凧が、大空に舞っているのを見てみたいくなります。とても楽しい展示になると思いますので是非、皆様のご来館をお待ちいたします。

小野喜象プロフィール

1940年、東京生まれ。染織デザイナー、日本の凧の会会員
 武蔵野美術大学卒業後、イタリアに留学し壁画の技術を学び、帰国後、西陣織の図案を描く。世界18か国、約100名の美術作家が和紙に描いた絵を、日本各地の凧職人たちの手によって伝統的な和凧に仕立てた芸術凧(アート・カイト)で凧の魅力を知る。その後、日本各地、さらには世界の凧揚げ大会に参加して凧を蒐集する。1992年京都府美山町に凧の美術館である「美山かやぶき美術館」を開館。その後、石垣島へ渡り、凧の博物館、凧揚げイベントを立ち上げる。現在は大阪府枚方市のある凧工房で活動中。

三2021年7月の予定三

7月4日(日)まで 「疫病退散 縁起物郷土玩具展」開催
 15日(木)から9月5日(日)まで
 ～凧はやめられない～ 小野喜象の凧の世界
 18日(日) 家族ふれあいサンデー
 「毎月第3日曜日は東近江市民で、高校生以下の子どもを含む親子または家族で、「ふれあいカード」を提示いただくと東近江大凧会館が無料となります。
 詳しくは、東近江市のホームページをご覧ください。↓↓↓↓
<http://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000012931.html>
 31日(土) 夏休み体験教室「コマ作り」
 7月の休館日：7/7・7/14・7/21・7/28

三夏休み体験教室三



暑い日が続く、夏がすぐそこまで来ているなあと感じます。東近江大凧会館では毎年、夏休み期間中に「夏休み体験教室」を開催しています。お子さんの夏休みの工作の宿題を、大凧会館の体験教室で作ってみませんか？

夏休み体験教室の内容は、『コマ作り』『親子でバランスとんぼ作り』『親子凧作り教室～カブトムシの凧を作ろう～』の3種類です。まず、コマ作り体験は、CDを使ったコマとフィルムケースを使ったコマ、ブンブンコマの3種のコマを作る教室です。シールや好きな色を塗ってカラフルで楽しいコマが作れます。次に、親子でバランスとんぼ作り体験は、ヤジロベエのように一点で支えられ、バランスが保たれている竹細工のとんぼを作る教室です。細い竹の先で、ゆらゆらゆれても下に落ちない不思議なとんぼが作れます。最後は、カブトムシの凧を作る体験です。カブトムシの形をした和紙に、好きな色を塗り、骨組みをして凧を完成させます。世界に一つしかないオリジナルの凧が作れる人気の教室です。

全ての教室を少人数制にし、換気や消毒、ソーシャルディスタンスをとりながら行います。皆様のご参加お待ちしております。詳しいお申込み方法は以下のとおりです。

☆コマ作り

開催日時 7月31日(土)
 1回目 9:30～10:30
 2回目 11:00～12:00
 3回目 13:00～14:00
 4回目 14:30～15:30

定員 各回 10名
 参加費 200円
 対象年齢 5歳以上から小学生まで



☆親子でバランスとんぼ作り

開催日時 8月1日(日)
 10:00～12:00

講師 橋村新一
 定員 10名
 参加費 500円
 対象年齢 小学生 保護者同伴



☆親子凧作り教室～カブトムシの凧を作ろう～

開催日時 8月21日(土)
 1回目 9:00～12:00
 2回目 13:00～16:00

定員 各回 10名
 参加費 700円
 対象年齢 5歳以上から小学生まで



申込方法

電話もしくは各教室のフォームから申し込んでください。
 フォームアドレス

☆体験教室「コマ作り」
<https://forms.gle/VK4tCYFT4HVZARcm7>

☆親子でバランスとんぼ作り
<https://forms.gle/vR8cKPSmMCmNfd8k6>

☆親子凧作り教室～カブトムシの凧を作ろう～
<https://forms.gle/GwHvzJdio59LFFQt9>

電話番号 0748-23-0081 (東近江大凧会館)
 受付について

申込期間
 7月8日(木) 午前9時～7月18日(日) 午後5時
 なお、定員以上の申込みがあった場合は、抽選を行い19日以降に連絡します。

申込みフォームQRコード
 各教室ごとにQRコードが違いますので、お間違えの無いようにしてください。

コマ作り	バランスとんぼ作り	カブトムシの凧作り